

# 令和元年度

## 地方独立行政法人大阪産業技術研究所 職員採用選考案内 【研究職】

### 《受付期間》

令和元年5月27日(月)～令和元年7月2日(火)【必着】

- ※ 郵送もしくは持参によりお申込みください。
- ※ 郵送の場合は封筒の表に「採用選考受験」と朱書きし、『簡易書留』で郵送してください。
- ※ 持参の場合は受付時間内(午前9時～午後5時30分(土曜日・日曜日・祝日を除く))に、3ページの「申込先」あてに提出してください。

地方独立行政法人大阪産業技術研究所(以下、大阪技術研)は、産業技術に関する試験、研究その他の支援を行うとともに、これらの成果の普及及び実用化を促進することにより、産業技術とものづくりを支える知と技術の支援拠点として、中小企業の振興等を図り、大阪経済及び産業の発展並びに住民生活の向上に寄与することを目的として大阪府及び大阪市が設立した法人です。なお、平成29年4月1日に旧大阪府立産業技術総合研究所(現 和泉センター)と旧大阪市立工業研究所(現 森之宮センター)が統合して大阪技術研となりました。

この度、職員(研究職)を採用するため、下記のとおり職員採用選考を行います。

### 1. 選考職種(分野)、採用予定人員、職務内容及び受験資格

#### ○ 勤務先・・・本部・和泉センター(和泉市)

※原則、本部・和泉センターでの勤務となりますが、今後、森之宮センター(大阪市)に異動する可能性があります。

職 種	採用予定人数	職 務 の 内 容
研究職	5名程度	・中小企業への技術支援や産業技術の普及・啓発 ・企業からの依頼試験や受託研究等の対応 ・上記支援の基礎となる産業技術に関する研究開発

※ 採用予定人数については、今後変わることがあります。

※ 成績が基準点に達する人がいない場合は、採用しないことがあります。

採用分野	求める技術	受験資格(採用分野別)	採用技術分野に 対応する学科(例示)	採用 予定人数
機械金属 (金属工学・ 機械工学)	・金属組織と特性制御に関する技術 ・積層造形(3Dプリンティング)に関する技術 ・塑性加工に関する技術 ・機械構造設計・解析(CAE)に関する技術	昭和60年4月2日以降に生まれた人で、学校教育法に基づく大学(短期大学を除く)若しくは大学院、若しくは高等専門学校専攻科、又はこれと同等の学校において、右欄の学科又はこれらに相当する課程を修め、卒業又は修了し、学士(修士、博士)の学位を授与された人(令和2年3月までに取得見込みの人を含む)	・金属材料・物性、無機材料・物性、構造・機能材料、材料加工・処理、粉末冶金等を専修する金属・マテリアル工学系学科 ・材料力学、機械力学、熱力学、流体力学、生産加工学、生産システム工学等を専修する機械工学系学科	2名程度
金属(熱処理・化学熱力学)	・金属熱処理に関する技術 ・雰囲気制御に関する技術	昭和60年4月2日以降に生まれた人で、学校教育法に基づく大学(短期大学を除く)若しくは大学院、若しくは高等専門学校専攻科、又はこれと同等の学校において、右欄の学科又はこれらに相当する課程を修め、卒業又は修了し、学士(修士、博士)の学位を授与された人(令和2年3月までに取得見込みの人を含む)	・物理工学科、材料工学科、エネルギー科学科、応用理工学科、マテリアル科学科、マテリアル工学科、化学・物質工学科	1名程度

化学(高分子物性)	・高分子系産業資材に関する技術 ・高分子の材料物性評価に関する技術	昭和60年4月2日以降に生まれた人で、学校教育法に基づく大学(短期大学を除く)若しくは大学院、若しくは高等専門学校専攻科、又はこれと同等の学校において、右欄の学科又はこれらに相当する課程を修め、卒業又は修了し、学士(修士、博士)の学位を授与された人(令和2年3月までに取得見込みの人を含む)	高分子材料、高分子化学、繊維化学、有機材料、物質工学、化学工学などを専修する化学・応用化学・物質工学・化学工学系学科	1名程度
化学(物質機能化学)	・機能性材料の開発・評価に関する技術(触媒材料・多孔性材料・機能性微粒子など)	昭和60年4月2日以降に生まれた人で、学校教育法に基づく大学(短期大学を除く)若しくは大学院、若しくは高等専門学校専攻科、又はこれと同等の学校において、右欄の学科又はこれらに相当する課程を修め、卒業又は修了し、学士(修士、博士)の学位を授与された人(令和2年3月までに取得見込みの人を含む)	触媒化学、物理化学、量子化学、表面化学、電気化学、無機材料、有機材料などを専修する化学・応用化学・物質工学・化学工学系学科	1名程度

※ 長期間の継続勤務によるキャリア形成を図る観点から、上記年齢の範囲で募集します。

## 2. その他受験資格

- 日本国籍を有しない人も受験できます。 ※採用時に当該業務に従事可能な在留資格がない場合には採用されません。
- ただし、次のいずれか一つに該当する人は、受験できません。
  - 1 成年被後見人、被保佐人(準禁治産者を含む)。
  - 2 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの人。
  - 3 大阪技術研において懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない人。
  - 4 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した人。

## 3. 選考科目、選考日及び選考会場

選考	選考科目	内容	選考日等	選考会場
第1次選考	口頭試問	必要な専門的知識について口頭で出題します。	令和元年7月14日(日) 予備日として7月15日(祝) ※集合時間等の詳細は別途通知 ※受験者が多数の場合のみ、7月14日(日)、7月15日(祝)の2日間で実施 ※適性検査の所要時間は40分程度	大阪産業技術研究所和泉センター ※5ページをご確認ください。
	個別面接	職務遂行能力などの職員としての適性について審査します。		
	適性検査	職務に対する適格性について検査します。		
第2次選考	専門考査(記述式)	必要な専門的知識について出題します。	第1次選考合格者について 令和元年8月4日(日) ※集合時間等の詳細は別途通知 ※専門考査の試験時間は2時間20分	
	個別面接	職務遂行能力などの職員としての適性について審査します。		

《選考の延期等の確認方法》選考当日、自然災害等により選考の延期や開始時刻の繰下げ等を実施する場合は、大阪技術研ホームページに掲載します。 <http://orist.jp/>

## 4. 合格者の発表

- 第1次選考合格者発表日【予定】 令和元年7月23日(火)
  - 第2次選考合格者発表日【予定】 令和元年8月15日(木)
- ※発表方法：結果は、合否にかかわらず有効受験者全員に郵送で通知します。(返信用封筒にて発送します)  
また、合格者の受験番号を発表日の午前10時に大阪技術研ホームページ (<https://orist.jp/>) に掲示する予定です。

## 5. 採用等

最終合格者で採用に同意した人は、令和2年4月1日までに全員採用されます。

なお、受験資格がないことが判明した場合や令和2年3月までに大学等を卒業できない場合は、合格を取り消します。  
(また、採用後に受験資格がないことや採用選考申込書に不正が判明した場合は、解雇する場合があります)

## 6. 勤務条件等

現在の大阪技術研和泉センターの諸規程に基づく勤務条件等は、下記のとおりです。

(1) 平成31年4月採用者の初任給一例(地域手当含む。)

平成31年3月 大学卒	(22歳)	月額 221,100円 程度
平成31年3月 大学院卒(修士課程修了)	(24歳)	月額 241,200円 程度
平成31年3月 大学院卒(後期博士課程修了)	(27歳)	月額 300,400円 程度
後期博士課程修了後7年間企業等勤務経験者	(34歳)	月額 344,300円 程度 ※
修士課程修了後10年間企業等勤務経験者	(34歳)	月額 334,100円 程度 ※
大学卒業後12年間企業等勤務経験者	(34歳)	

※ 企業等において、本法人の研究・業務に関連する職務内容に従事し、経歴を加算した金額例示

〔 なお、初任給は経歴に応じて一定の基準により加算されます。  
このほか通勤手当、住居手当、時間外勤務手当、期末手当、勤勉手当等の諸手当をそれぞれの条件に応じて支給します。 〕

(2) 勤務時間

原則として午前9時から午後5時30分(午後0時15分から午後1時まで休憩)となっており、土曜日、日曜日、祝日、年末年始は休みとなります。

(3) 休暇

年次休暇(年間20日、残日数は20日を限度として翌年に繰越し。ただし採用の年は、採用月により付与日数が変わります)のほか、病気休暇、特別休暇(夏期・結婚・出産等)、介護休暇があります。

(4) 福利厚生

地方職員共済組合、地方公務員災害補償基金、雇用保険、大阪産業技術研究所職員厚生会へ加入。  
健康保険、年金、災害補償、雇用保険等各種給付事業や福利厚生メニュー等が受けられます。

## 7. 申込み方法等

① 選考申込書等を入手 ⇒ ② 必要事項記入 ⇒ ③ 簡易書留で郵送または持参

配付日時 令和元年5月27日(月)～令和元年7月2日(火)(土曜日・日曜日・祝日を除く)  
午前9時～午後5時30分の間で配布しています。

配布場所 下記《申込先》に同じ。

受付期間 令和元年5月27日(月)～令和元年7月2日(火)【必着】

受付時間 午前9時～午後5時30分(土曜日・日曜日・祝日を除く)

申込方法 ①選考申込書等を入手してください。

大阪技術研ホームページからもダウンロードできます(<https://orist.jp/>)

②必要事項を記入してください。

③8に記載の「受験申込み必要書類」を揃えて下記申込先まで郵送もしくは持参してください。

郵送の場合は、封筒の表に「採用選考受験」と朱書きし、『簡易書留』で郵送してください。持参の場合は、午前9時～午後5時30分(土曜日・日曜日・祝日を除く)の受付時間内に提出してください。上記以外 の時間は受け付けておりませんのでご注意ください。

《申込先》 〒594-1157 和泉市あゆみ野2丁目7番1号  
地方独立行政法人 大阪産業技術研究所 経営企画本部 和泉センター 総務管理部 採用担当

## 8. 受験申込み必要書類

必 要 書 類
① 地方独立行政法人大阪産業技術研究所職員採用選考申込書 ※該当箇所に写真（上半身、脱帽、正面向で半年以内に撮影したもので縦4cm×横3cmのサイズで裏に氏名を記入）を貼付してください。
② 経歴等記入票
③ 受験票（氏名・フリガナを記入してください。）
④ 82円切手を貼った（受験票の）返信用封筒〔定型封筒（長型3号封筒）で、送付先住所及び氏名を明記したもの〕 ・返信用封筒は長形3号（12×23.5cm）を使用してください。 ・返信用封筒には返信先の住所・氏名を記入してください。氏名には必ず「様」を付けてください。 ・返信用封筒には、82円切手を貼ってください。
⑤ 卒業（修了）証明書（学部、修士及び博士の各証明書）又は、卒業（修了）見込み証明書〔令和2年3月卒業（修了）見込みの人〕
⑥ 成績証明書（学部、修士及び博士の各証明書）

## 9. 受験票の発送

受付期間終了後、受験番号を記載の上、返信用封筒にて発送します。

受験票が令和元年7月10日（水）までに届かない場合は、問合せ先までご連絡ください。

## 10. 選考当日に持参するもの

〔第1次選考〕

- ・筆記用具
- ・受験票（当法人が受験番号等を記載の上、返信したもの）

〔第2次選考〕

- ・筆記用具
- ・受験票（当法人が受験番号等を記載の上、返信したもの）

## 11. その他注意事項

- （1）受験上の配慮（車椅子の使用等）が必要な場合は、必ず申込書の「受験上の配慮を要する事項の有無」欄の「有」に○印をつけ、概要を記載のうえ、下記のとおり問合せ先までご連絡ください。
- （2）選考会場周辺で試験結果の通知サービス等を案内している業者は、当法人とは一切関係ありません。
- （3）申込書に記載された情報及び提出された書類は、職員採用選考実施の円滑な遂行のために用い、それ以外の目的には使用しません。また、大阪府個人情報保護条例に基づき適正に管理します。
- （4）選考会場内は禁煙です。
- （5）選考時間中は時計機能を含む携帯電話・端末機の使用を禁止します。

### 【研究職採用説明・見学会の実施】

業務内容や職場の雰囲気を知っていただく研究職採用説明・見学会を6月22日（土）に実施します。詳しくは大阪技術研ホームページ（<https://orist.jp/>）をご覧ください。

### 【法人に関する参考情報】

「地方独立行政法人」とは

住民の生活、地域社会及び地域経済の安定等の公共上の見地からその地域において確実に実施されることが必要な事務及び事業であって、民間の主体に委ねた場合には必ずしも実施されないおそれがあるものと地方公共団体が認めるものを効率的かつ効果的に行わせることを目的として、地方公共団体が設立する法人（地方独立行政法人法第2条）。すなわち、公共上の見地から確実に実施することが必要で、民間に委ねた場合には必ずしも実施されない恐れがある事業を行うために、地方自治体が出資して設置する法人です。

問合せ先

〒594-1157 和泉市あゆみ野2丁目7番1号

地方独立行政法人 大阪産業技術研究所 経営企画本部

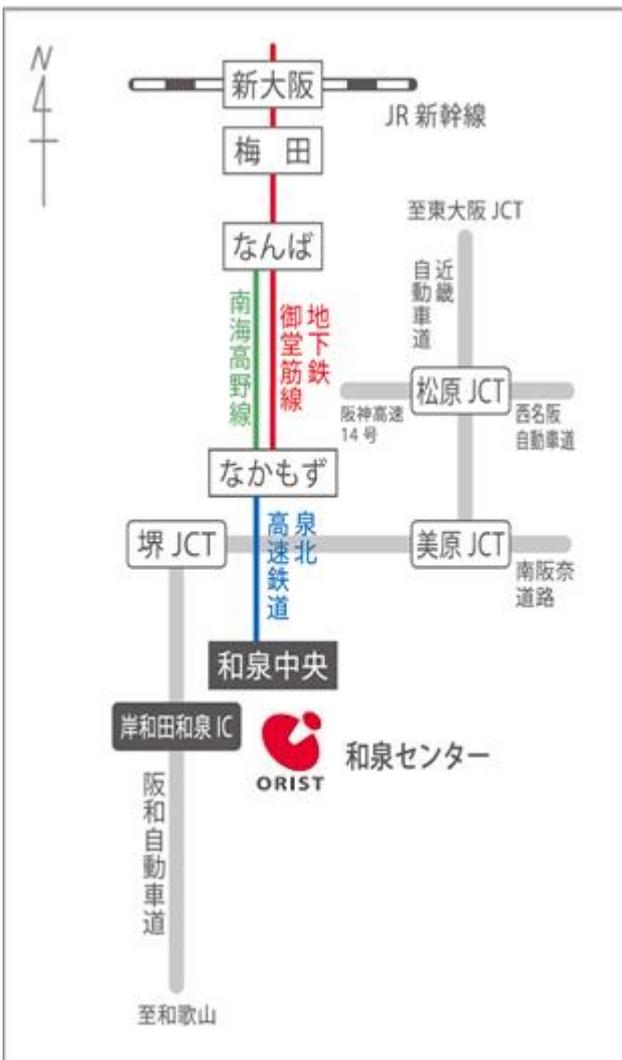
和泉センター 総務管理部 採用担当（電話 0725-51-2519）

午前9時～午後5時30分（土曜日・日曜日・祝日を除く）

## 第1次選考会場案内（※）

選考会場所所在地	〒594-1157 大阪府和泉市あゆみ野2丁目7番1号 (地独) 大阪産業技術研究所 和泉センター 研究本館
道路交通案内	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 泉北高速鉄道「和泉中央駅」から南南西に約3km</li> <li>● 阪和自動車道「岸和田和泉IC」から北へ約500m ※マイカーの利用も可</li> </ul>
輸送交通案内	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 南海電鉄「なんば駅」から泉北高速鉄道「和泉中央駅」まで直通準急で約35分（片道550円）</li> <li>● 大阪メトロ御堂筋線「なかもず駅」下車、 泉北高速鉄道「中百舌鳥駅」から「和泉中央駅」まで約16分（片道320円）</li> </ul>
バス路線案内	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 南海バス・「和泉中央駅【5番乗り場】」 3系統の「テクノステージ・和泉商工会議所」行きに乗りし「大阪技術研前」で下車 約10分（片道200円） ※「ららぽーと和泉前」で下車から徒歩（約1.2km）も可</li> </ul>

### 広域交通図



### 付近図

